（別紙３）

# 公表　事業所における自己評価総括表

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ○事業所名 | 発達支援フォローアップ | | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和８年　２月　２日 | | ～ | 令和８年　２月　20日 |
| ○保護者評価有効回答数 | （対象者数） | 15 | （回答者数） | 15 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和８年　２月　１０日 | | ～ | 令和８年　２月　20日 |
| ○従業者評価有効回答数 | （対象者数） | 4 | （回答者数） | 4 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和８年２　月　２７日 | | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | プログラム活動が固定化せずに活気があり充実している | ・音楽療法や季節のイベントにも取り組みを積極的に行っている。 | ・季節行事をもう少し増やし、食育も現在行ってはいるが、生活の中での生きていく力や食材で色んな食べ物が出来る喜びを体験していく取り組み。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 2 | バリアフリーで広々とした施設空間 | ・サーキット運動（障害物）やランニングをしても十分に身体を動かす事が出来るスペースを確保出来ている。 | ・安全面に気を配りながら広いスペースで怪我なく取り組みが出来るように、快適な空間を維持できるよう、利用児童に合わせて変化させていく物の収納方法を考える。 |
| 3 | 施設を取り巻く環境 | ・周辺には複数の公園や神社等もあり、施設前の広い歩道を安心して利用しながら積極的に戸外への活動を日々取り組みに入れて出かけています。 | ・更に地域資源の活用を積極的に取り入れていけるように考える。 |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|---|---|
| 1 | お昼寝を希望する児童のお昼寝スペースの設定 | ・利用児童の年齢に幅が出てきたためにお昼寝を必要としない児童がいるため、重なった時間の活動設定と場所の使い方。 | ・前後の活動でしっかり身体を使い、お昼寝が必要な利用児童を優先にしながらも、お昼寝をしない児童も活発でない活動設定を持っていく事が出来るように工夫する。 |
| 2 | 専門職がいない | ・ST・OT・PTの専門職が現在はいない。どの専門職でも良いので、１名でも一緒に支援員として勤務もらえたらより良いと思う。 | ・ST・OT・PTの専門職が現在はいないが、引き続き継続して求人募集を行っていく。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 3 | 支援員の更なるスキルアップ | ・職員の経験をこれから一緒に積んでいきたいと考えるが、日々の支援業務のため、外部研修等のスキルアップの時間を十分に確保することがなかなか難しい。 | ・ZOOMを使ったオンライン研修や動画視聴によるオンデマンド配信での研修を探し、積極的にサービス提供時間前後にある営業時間も有効活用して考える。 |

（別紙４）

# 公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

| 事業所名 | 発達支援フォローアップ |
|---|---|

公表日　令和８　年　２月２８日

利用児童数　令和８　年　２月　２８　日　回収数 13

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 12 | 0 | 0 | 1 | いまいち基準のスペースがわかりません。見学させていただいた際に広いスペースで活動して下さっていると感じた。 | 充分に確保されているが、わからないとの意見に対して更に発信を行っていきます。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 11 | 0 | 0 | 2 | 詳しい配置数はわからないが手厚いと感じている。適切だと思っている。シンプルに見る機会がなく不明。 | 今後は基準以上の配置を理解して頂く様に保護者様には更に丁寧に説明を行っていきます。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 13 | 0 | 0 | 0 | バリアフリーで過ごしやすく荷物用の利用などもわかりやすく配置して下さっていると思います。 | 危険な物が無いように配慮して出来るだけ物を置かない工夫を今後も行います。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 13 | 0 | 0 | 0 | ジョイントマットをひいて安全で動きやすいと思う。清潔感がありいつも居心地良く過ごせる様にして下さっている。 | 裸足でお過ごしいただくので、足の裏の感触を出来るだけ心地よくしていきます。 |
| 適切 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 10 | 2 | 0 | 1 | 子どもスペースに合わせて、そして特性に寄り添って支援を頂いております。 | 個々の子どもによりそった支援を継続していきます。 |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。 | 9 | 0 | 0 | 4 | 合っていると思います。 | 個々の子どもの成長と共に支援も思考していきます。 |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 11 | 1 | 1 | 0 | 子どもの事を理解して作成されている。子どもと保護者の事も十分考えて下さり時々の課題を的確に計画して頂いている | お子様の成長に合わせながら保護者様のニーズに合わせつつ行います。 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| な支援の提供 | 8 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 12 | 0 | 1 | 0 | 子どもの成長に合わせて支援を適切に計画して下さりほごへの支援を有難い事に沢山して頂いております。 | 今の現状何が必要なのかを優先した支援を行っていきます。 |
| | 9 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 13 | 0 | 0 | 0 | 計画に沿って目標に向けてしっかりご支援して頂いています。 | 色んな情報をアセスメントし１番支援をしてもらいたい事柄からおこなっていきます。 |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 10 | 0 | 1 | 2 | 何時もよく改善して下さっています。 | 支援員が繰り返し見れる様に書面で起こしていて出来るだけ被らない様に取り組んでいきます。 |
| | 11 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。 | 7 | 1 | 0 | 5 | 外出先に他のお子さまがいたら隣で遊ばせてもらったりしています。 | 同じ法人のフォルテシモ＋フォローアップ合同で行っていく機会を設けていきます。 |
| 保護者へ | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 12 | 1 | 0 | 0 | 説明して頂いています。 | 全員の保護者様に対しては今後も継続していきます。 |
| | 13 | 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 13 | 0 | 0 | 0 | 支援計画を見ながら支援内容を説明して頂いています。 | 原案を通して計画書を丁寧に聞き取りながら行っていきます。 |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 5 | 0 | 3 | 5 | こんな教材ややり方がありますよと情報提供して頂いています。 | 色んな情報などを発信していきたいと考えています。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 12 | 1 | 0 | 0 | サービス提供記録やお迎えに行って情報を提供して下さって有難い。発達についても見て下さっていると思う。 | 個人来所される保護者様とは対面でお話が出来るので丁寧に今後も行いたいと考えます。 |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 11 | 0 | 1 | 1 | 充分支援して頂いている。 | よく色んな相談事項があるので、相談支援事業所の方と周知しながら支援を行っていきたいと考えます。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 13 | 0 | 0 | 0 | サービス提供記録のやりとりの中でも共感し肯定してくれたりいつも子どもにも保護者にも寄り添って支援頂いている。 | 出来るだけ否定をしない言葉で肯定した会話をしていく事を行っていきます。 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| の説明等 | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 1 | 1 | 5 | 6 | 保護者同士や兄弟向けのイベントは参加は無いが、お迎えの時など兄弟にも声掛けをして下さって嬉しく思う。保護者同士での交流する機械があれば参加してみたい。 | 開催していく日取りや内容をにつめていきたいと考えます。 |
| | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 12 | 0 | 0 | 1 | いつも配慮して下さる。困りごとがあると相談させて頂きアドバイスなど対応して下さる。 | 支援員との情報を含め保護者様への対応を適切適格に行えるように努めていきます。 |
| | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 11 | 1 | 0 | 1 | 留意して頂いています。 | 何度も丁寧にわかりやすく保護者様の時間帯に合わせながら行っていきます。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 8 | 2 | 0 | 3 | 行事を教えてくださり活動中の様子を伝えて頂いたり写真を送って下さっておりラインでこまめに活動があり有難い。 | 保護者様もタイトな為に出来るだけラインなどで分かりやすくメッセージも含めて今後も継続していきたいと考えます。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 12 | 0 | 0 | 1 | 留意して頂いています。 | 金銭や個人ファイルなども含めるので鍵付き書庫を使用し取り扱いに注意し支援員にも通達をする。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 2 | 0 | 0 | 4 | 訓練を定期的にして頂いておりマニュアルも周知してくださっております。 | 契約時の際に時間を取り丁寧に説明を行ていきます。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 11 | 0 | 0 | 4 | 定期的にしていただいています。 | 備えなどの具体的な事も含め改めて具体的な想定を皆で行っていきます。 |
| | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。 | 12 | 0 | 0 | 1 | 充分に安全の確保をして頂いています。 | 再度周知に向けて確認を行っていきます。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 13 | 0 | 0 | 0 | すぐに状況も合わせて連絡をいれてくれる。 | 外出支援もあるので状況を想定したマニュアル化を更に行って対応を行っていきます。 |
| | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか 。 | 11 | 1 | 0 | 1 | 安心して通所出来る。子どもは先生の事が好きで安心して通う事が出来ている。 | 引き続き、これからも安心感を持って通所もらえるように支援を行っていきます。 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 満足度 | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 10 | 2 | 0 | 1 | 朝お弁当を準備しているのを見て通所日である事を理解して嬉しそうにしている。毎日子供がこれしたよと教えてくれる。 | 楽しいだけではなく、更に療育に魅力を感じ毎日行きたいと思う様な、学びにあふれた取り組みをしていきます。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 12 | 0 | 0 | 1 | 保育園より楽しみにしています。いつも丁寧に寄り添った支援で大満足です。ありがたく通所させて頂いてます。 | 今後も療育を充実させて、更に質の向上した支援を行っていきます。 |

（別紙５）

# 公表　事業所における自己評価結果

| 事業所名 | 発達支援フォローアップ |
|---|---|

公表日　2026　年　2月　２８日

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 4 | | 基準以上にスペースは広く確保している。 | 物を置いてしまえば狭くなるため、できるだけ物を置かない様に今後も継続していく。 |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 4 | | 基準配置よりも充実した加配体制を維持して支援を行っています。 | 基準以上の配置を安定して出来る様に、継続勤務と新規雇用促進に努めていきます。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 4 | | 玩具等の消毒をこまめに行って危険に配慮しながら環境整備を行っています。 | 危険な物を排除していき、わかりやすくマークなどを表示していき現状維持に努めていきます。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 4 | | 事業所内は素足での日常生活な為に危険のない様に配慮をおこなっています。 | 危険な物を排除し療育中も観察を行い、更に気持ちよく活動が行える様にしていきます。 |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。 | 4 | | クールダウンが必要な際は個室で過ごして頂けるよ個々の利用児童が必要とする環境に適した状況に合わせています。 | １フロアーの部屋も間仕切りを利用して、完全ではない個室風の空間を作ったり、必要に応じて柔軟に対応していきます。 |
| 業 | 6 | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 3 | | きちんと計画をたて行動をたてていき、実行をと職員と行っています。 | 広く職員が参画して行えるように考えていきます。 |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 2 | 2 | 意向を把握する機会を設けて改善に繋げていくように取り組んでいます。 | 全てにおいては困難であるが、業務改善に引き続き繋げていきます。 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 業務改善 | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 3 | | 毎回児童について朝の申し送りを行っており把握周知をおこなっています。 | 日々の業務に合わせてまとめてではなく、短時間になってしまう場合もありますが、引き続き改善に繋げていきます。 |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | | | 現在は実際には行っていませんが、引き続き実施検討をしていきます。 |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 2 | | | 直接向かう研修受講は支援中は現在は困難であり、施設内での取り組みの充実を検討していきます。 |
| 適切な支 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。 | 2 | | 皆で適切な支援プログラムの作成を行って公表しています。 | 引き続き今後も公表内容を適切に分かりやすく発信を行って把握頂けるように努めます。 |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 3 | | 個々に対してのアセスメントの時間を大切にしながらしっかりニーズや課題を支援員と分析を行い計画を作成しています。 | ご家庭ごとに事情があるので、早めに保護者の方との時間設定を行ってアセスメントを適切に行っていきます。 |
| | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 3 | | 児童発達支援管理責任者だけでなく、支援員達に共通理解の下で経験を活かして意見等を出してもらいながら検討しています。 | 今後も支援員の経験を活かし多角的に意見を出し合う時間を大切にして、更に子どもの利益を最善に考慮した作成に努めます。 |
| | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 4 | | 支援計画を職員間で共有し、日々の療育内容の確認を行い合った療育教材等の使用を考えながら計画に沿って支援しています。 | 計画に沿ったベストな支援を今後も多角的なアプローチで対応していけるように職員間で共有を行い支援に努めていきます。 |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 2 | | 活動時の様子を個々に詳しく把握できるよう、フォーマルなアセスメントと併せて準備した物も使用して確認を行っています。 | 引き続き、更個々の児童の活動時の状況を把握しやすいように改善に努めて確認を行っていきます。 |
| | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 3 | | ガイドラインに沿って個々の児童の支援に必要な項目を適切に設定を行いながら、様々なアプローチによって支援を行っていくことが出来るように設定して支援を進めています。 | 引き続き、更により充実した分かりやすい計画の作成を行っていきたいと思います。 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 支援の提供 | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 4 | | リーダーを細かな活動プログラムごとに立てながら、チームで立案を行っています。 | リーダーを細かな活動プログラムごとに立てながら、チームで立案を行っています。 |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 4 | | 何度も見返し、いつ何をしたかわかるように記録した活動プログラムを確認しながら、固定化しないよう工夫をしています。 | 季節感を大切にしながら固定化しないように、より良い活動設定が更に出来るように、児童の立場になり考えていきます。 |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 4 | | 個々の状況に応じて支援を行えるよう、成長に合わせ個別活動と集団活動の組み合わせを変えつつ作成を行い支援しています。 | 引き続き、更により良い支援が行えるように個々に合わせて柔軟に作成を行いながら、支援に努めていきます。 |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 4 | | サービス提供時間前に営業時間があるので打ち合わせで確認をしてチームで連携して支援をしています。 | その日により取れる時間が変わるが、更に時間を有効活用して行えるように努めていきます。 |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。 | 3 | | サービス提供時間後に営業時間があるので打ち合わせで確認をしてチームで連携して支援をしています。 | その日により取れる時間が変わるが、更に時間を有効活用して気付いた点を共有がしっかりと行えるように努めていきます。 |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 3 | | １度では上手く設定していた結果に繋がりにくく日々検討する事が何度でも出来るよう記録をとり検証・改善に繋げています。 | 短い目標をたて結果をとりながら段階的に検証を行い、改善に繋げることが出来るようにより良い記録方法を考えていきます。 |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 3 | | モニタリングを定期的に行いながら保護者様と情報共有し、児童発達支援計画書の適切な見直しを行っている。 | モニタリングに限らず日常に置いて意見を今後も提示していき適切な判断をしていく。 |
| | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 2 | | よく理解した児童発達支援管理責任者が事業所で作成した利用時の把握している状況をまとめた物を持参し参加しています。 | 情報共有していくことが大切であり児童の様子がわかるので積極的に取り組んでいく。 |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 3 | | かかりつけの医、必要な項目などの確認をおこない支援体制を整えている。 | 職員との共有をはかり関係機関との適切な情報共有の連携をとっていく。 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 3 | | 保護者様との確認を行い児童の状態状況に都度合わせて対応をしながら、個々に合わせて柔軟に利用調整を行っています。その際は園、相談支援員の方とも情報共有と相互理解を密に図っています。 | 保護者を介して園・相談支援員の方と連携をとるだけでなく、積極的に園・相談支援事業所の方とも情報共有と相互理解が深められるように努めていきます。 |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 1 | | 個々の状況に応じて都度図れるように対応しています。 | 事業所から事前に情報共有と相互理解を図るための連絡を入れにくくは感じるが、図る事が出来るようにと努めていきます。 |
| | 28 | （28～30は、センターのみ回答）<br>地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | |
| | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | |
| | 31 | （31は、事業所のみ回答）<br>地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか 。 | | | | 必要に感じ、連携を図る機会があれば行っていきたいとは考えていきます。 |
| | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | | 1 | 同じテナントに法人の施設があり、気軽に交流を行う機会があります。 | グループにも保育園等があるので、更に活かしていきたい。 |
| | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 3 | 1 | 日々の連絡や伝達・様子を公式LINEも使用しながら、個々の動画や写真も使用しつつ保護者の方に分かりやすく伝えています。 | 直接個人送迎時にゆったりと対応できる保護者の方と取りにくい保護者の方と等しく伝えることが出来るよう努めていきます。 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 4 | | お子様の子育てを少しでも楽になるように、お話があった場合には、ご相談に対し丁寧に応えることができるようにしている。 | 情報提供や助言等は行っているが、家族に対しての参加できる研修の機会を設定は行っておらず今後検討できればと思います。 |
| 保護者への説明等 | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 2 | | 時間を取り直接丁寧に説明を書類を手元に行うことが出来るように時間設定をしっかりと予定を確認して行っています。 | 仕事をしている保護者の方が多いので、時間をしっかりとることが出来るように、早めの時間設定の提案を心掛けていきます。 |
| | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。 | 4 | | アセスメントシート・モニタリングから沢山の情報収集を行い、より良い作成が出来る様にと丁寧に意向の確認をしています。 | 仕事をしている保護者の方が多いので、時間をしっかりとることが出来るように、早めの時間設定の提案を心掛けていきます。 |
| | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 4 | | 保護者様に具体的に内容説明を行いながら、一つ一つ丁寧に同意を得ることが出来るようにとおこなっています。 | 仕事をしている保護者の方が多いので、時間をしっかりとることが出来るように、早めの時間設定の提案を心掛けていきます。 |
| | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 4 | | 面談時に支援対応を定期的に行っていますが、直接や日々使用している公式LINEや電話を通じても都度対応を行っています。 | 仕事をしている保護者の方が多いので、時間をしっかりとることが出来るように、早めの時間設定の提案を心掛けていきます。 |
| | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 4 | | | 現在は行うことが出来ていないが、今後行える様に時間をつくりたいとは考えています。 |
| | 40 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 2 | | 出来るだけ迅速に時間を作り、小さな事にも細やかな対応をご希望の方法で行っています。 | 相談内容により、相談支援員の方や各機関の方に連絡をして対応の協力を仰ぐなどの体制も考えて整えておく。 |
| | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 4 | | 公式LINEを通じて細やかに対応を行っています。 | 定期的に発行や、こまめにHPやSNS等を活用しながら発信していくことがまだまだ力不足で難しい。 |
| | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 4 | | 鍵付きの書庫で管理で行って、写真等では他の児童が映り込まないように細部にわたり確認を行い加工をして送信している。 | |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 4 | | 分かりやすく個々に合わせた伝達方法を取り入れて自然で最適に正しく伝達を行えるように心掛けながら確認をしています。 | |
| | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | | | | 現在も、感染症の心配もある為、積極的に交流の機会は設けられていないままです。タイミングを考えていきます。 |
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 3 | 1 | 今回はインフルエンザの児童感染が多い為に蔓延防止について保護者様へ感染拡大防止に向けて周知を行い協力を仰ぎました。 | 感染症蔓延防止に限らず都度現状に合ったマニュアルを策定し発信していけるように努めます。 |
| | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 3 | | 支援員も子ども達も防災意識を高めることが出来るように取り組んでいます。 | |
| | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 2 | | 事前に情報確認を行いながら、子どもの状況と薬の処方等の確認を行っています。 | |
| | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 3 | | 食物アレルギー以外の動物アレルギー等の把握にもこまめに保護者の方に確認保管用の書類を記入もらい、対応をしています。 | 確認を行いながら、成長による変化にも対応を行っていきます。 |
| | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 3 | | 安全計画の作成を行い、職員間で必要な支援を行っています。 | |
| | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。 | 2 | | 直接説明は勿論、事業所の普段使用している公式LINEやショートメッセージを利用して家族等へ取組内容を周知しています。 | |
| | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 4 | | 小さな怪我も見逃さず、職員全体に周知共有を必ずし、繰り返しのない様課題対策に繋げ改善を行い報告書類を残しています。 | |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 4 | | 施設に合った研修を設定して行っています。研修の報告書の記録を詳しく作成し、適切な対応を出来るようにしています。 | |
| | 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 4 | | 身体拘束をやむを得ず行う児童はいないが、どのような場合にやむを得ず行うかは組織的に決めて対応体制は整えています。 | |